

IV. 業績の見通し

通期の業績につきまして、平成30年4月27日に公表した業績予想を修正いたしました。

平成31年3月期の連結業績予想につきまして、売上高は、燃料価格の上昇による燃料費調整制度の影響などにより、前回業績予想に比べ50億円程度増加し、7,550億円程度となる見通しであります。

一方、利益につきましては、今後の供給力の状況を見極めていく必要があり、燃料費などの費用を合理的に算定することができないため、引き続き未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

中間・期末配当金につきましては、業績を見通すことができないことから、普通株式および優先株式ともに引き続き未定とさせていただきます。

○ 連結業績見通し

31年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	755,000	5,000	22,000
(対前期増減率)	(△6.0%程度)		
販売電力量	233億kWh程度	同程度	△15億kWh程度

○ 単独業績見通し

31年3月期単独業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	723,000	5,000	20,000

- ※ 対前回増減は、平成30年4月27日に公表した業績予想との差を記載しております。
- ※ 通期の為替レートは110円/\$程度(7月以降110円/\$程度)、原油CIF価格は70\$/b1程度(7月以降70\$/b1程度)として想定しております。